

東日本大震災を通じ、防災に対する意識が高まると同時に災害に強い社会を実現するための技術開発をすることが重要な課題となっています。
そこで横浜企業経営支援財団（IDECC）ではセミナーを開催し、防災対策の最前線で活躍されている研究者の方々に、**現場が求める防災技術のニーズ**について講演していただきます。**防災関係に取り組んでいる**企業の皆様、また、**新分野進出を検討している**企業の皆様、是非、研究会への参加をお待ちしております。

■講演① 15:00～16:00 藤江 幸一 氏（横浜国立大学 大学院環境情報研究院 教授）

安心・安全社会をめざす研究と開発－横浜国大の取り組み－

トピックス

材料安全性評価、化学物質リスク管理、化学プラント安全、社会インフラ脆弱性診断、爆発・火災の抑制と減災

橋梁等社会インフラの脆弱性診断と回生技術、火災・煙等の伝播挙動解析と防災、台風・地震・津波等に対する石油タンクの損傷リスク解析と減災対策、化学プラント等のリスクベース設計と安全性向上、有害化学物質による環境リスクの評価と制御、材料の安全性評価など、安心・安全社会の実現に向けた横浜国立大学における研究・開発を紹介する。



■講演② 16:20～17:20 徳田 雄洋 氏（東京工業大学 大学院情報理工学系 教授）

次期震災に備え今後必要な情報技術について考える

トピックス

東日本大震災発生時の情報技術
前回対応の評価と反省
次期震災に備え必要な情報技術

2011年3月11日金曜日午後2時46分に発生した東日本大震災は情報技術の提供者・利用者・研究者にとって、それまでの見方や考え方に大きな衝撃を与えることとなった。

前回の東日本大震災対応時の情報技術の評価と反省をまとめ、首都圏で起こると考えられている次期震災に備え、今後必要な情報技術について考える。



【日 時】：平成25年3月14日（木） 15:00～17:30

【会 場】：KGU 関内メディアセンター801 横浜市中区太田町2-23
(横浜メディアビズセンター8F)

【参加費】：2,000円/1名（当日会場で申し受けます）

主催 (公財)横浜企業経営支援財団

お問合せ先 経営支援部技術支援課 TEL:045-225-3733 FAX:045-225-3738
<http://www.idec.or.jp> ★HPからも、お申し込みできます★

■第2回安全・防災技術研究会 参加申込書■

氏名 (ふりがな) 所属・役職名

企業名 事業内容

所在地〒

TEL FAX E-Mail



横浜型地域貢献企業（□にチェックをつけてください）※認定企業は参加費が半額となります